

【研究費不正使用防止対策研修】

eラーニング操作ガイド

2015年3月6日 Ver0.1

目次

ログイン・ログアウト	- 3 -
1. ログインする	- 3 -
2. ログアウトする	- 4 -
研究費不正使用防止対策研修の実施	- 5 -
1. 「研究費不正使用防止対策研修」コースの選択	- 5 -
1-1. 「研究費不正使用防止対策研修」コース画面	- 5 -
1-2. リセットボタン	- 6 -
1-3. スマートフォンまたはタブレット用画面	- 6 -
2. 資料	- 7 -
2-1. 資料のダウンロード	- 7 -
3. 教材ビデオ	- 7 -
3-1. 教材ビデオの視聴	- 7 -
4. 理解度測定のテストの実施	- 8 -
4-1. テストの選択	- 8 -
4-2. テストの回答	- 8 -
4-3. 回答結果の確認	- 11 -

【操作に関する問合せ】

学術情報基盤センター事務室情報メディア教育支援係

e-mail e-learning-ml@ml.tmu.ac.jp

ログイン・ログアウト

■ 概要

eラーニングシステムは Internet Explorer などの Web ブラウザを使って利用します。

■ 手順

1. ログインする

①



① ブラウザを立ち上げ、次の URL を入力します。

`https://kibaco.tmu.ac.jp/portal`

(portal を省略して <https://kibaco.tmu.ac.jp/> だけでもトップ画面に行きます。)

スマートフォンまたはタブレットの場合は次の URL を入力します。

`https://kibaco.tmu.ac.jp/portal/pda/`

② ユーザ ID 及びパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

ユーザ ID 及びパスワードは、教育研究用情報システムと同じです。(大学メールで使用する ID、パスワードと同じです。)

③ ログインが成功すると、マイページが表示されます。

2. ログアウトする

画面右上の「ログアウト」リンクをクリックすると、ログアウトします。

研究費不正使用防止対策研修の実施

基本的な画面の構成を説明します。

- ① 授業選択領域 登録している授業を表示します。
- ② 機能選択領域 各種機能へのリンクを表示します。
- ③ メイン領域 選択した機能のコンテンツを表示します。

1. 「研究費不正使用防止対策研修」コースの選択

授業選択領域にある「研究費不正使用防止対策研修」タブをクリックすることによりコースを選択できます。

1-1. 「研究費不正使用防止対策研修」コース画面

1-2. リセットボタン

各機能の右上に下図のようなリセットボタンがあります。リセットボタンを利用することで、安全にそれぞれの機能のトップページを表示することができます。

リセットして資料トップに戻る

リセットしてテスト/アンケートトップに戻る

リセットボタンをクリックされた場合は、行われていた作業内容が初期化されます。作業内容を保存したい場合は「保存」ボタンや「更新」ボタンをクリックした後、各機能のトップページを表示されるよう、ご注意ください。

■ ブラウザの「戻る」ボタンの使用について

機能や作業内容により動作が異なるため、ブラウザの「戻る」ボタンの使用は推奨していません。

1-3. スマートフォンまたはタブレット用画面

下図はスマートフォンまたはタブレットからログインした時の画面です。登録している授業が表示され、授業をタップすると機能選択画面へ移動します。



2. 資料

2-1. 資料のダウンロード

The screenshot shows the Kibaco interface. At the top, the course name '研究費不正使用防止対策研修' is highlighted with a red box and circled 1. On the left sidebar, the '資料' (Materials) link is highlighted with a red box and circled 2. In the main content area, a table lists materials. The first entry, '20141208 eラーニング教材 不正使用防止について(15分版).pptx', is highlighted with a red box and circled 3. The table columns include 'タイトル', 'アクセス', '作成者', '最終修正日', and 'サイズ'.

- ① 「研究費不正使用防止対策研修」の授業タブをクリックします。
- ② 「資料」リンクをクリックします。
- ③ ダウンロードしたいファイルをクリックすると、ダウンロードが開始します。

3. 教材ビデオ

3-1. 教材ビデオの視聴

The screenshot shows the Kibaco interface. At the top, the course name '研究費不正使用防止対策研修' is highlighted with a red box and circled 1. On the left sidebar, the '教材ビデオ' (Course Videos) link is highlighted with a red box and circled 2. In the main content area, the '教材ビデオ' tab is selected and circled 3. A large video player area is shown with a play button and the text 'クリックで再生します' (Click to play). Below the play button, the text '首都大学東京 研究費不正使用防止対策研修用教材' is displayed.

- ① 「研究費不正使用防止対策研修」の授業タブをクリックします。
- ② 「教材ビデオ」リンクをクリックします。
- ③ 画面をクリックすると、教材ビデオのスライドが開始します。

4. 理解度測定テストの実施

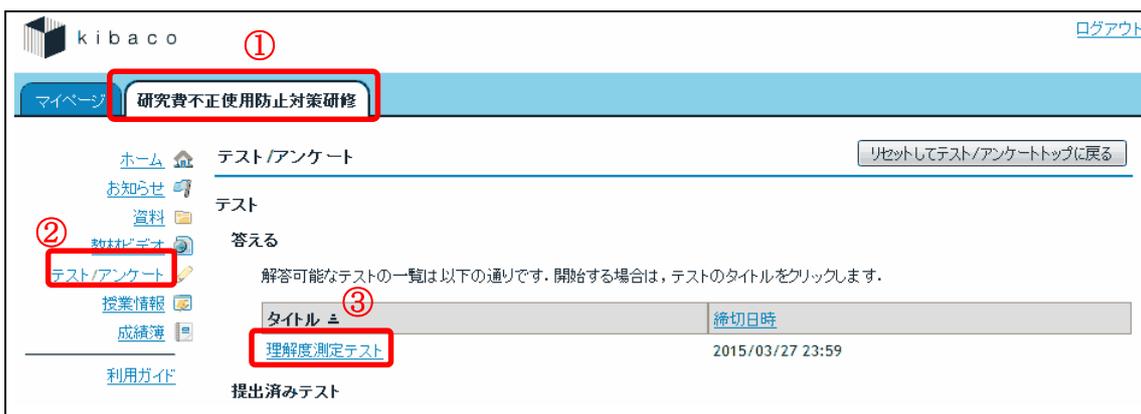
■ 概要

三択問題のテストが5問出題されます。

テストは締め切りまで何度も実施できます。最後の回答が結果として保存されます。

■ 手順

4-1. テストの選択



- ① 「研究費不正使用防止対策研修」タブをクリックします。
- ② 「テスト/アンケート」リンクをクリックします。
- ③ 「理解度測定テスト」をクリックします。

4-2. テストの回答



- ④ 「テストを開始」ボタンをクリックします。

テスト/アンケート リセットしてテスト/アンケートトップに戻る

理解度測定テスト

[目次](#)

問題グループ 1 / 1 -

⑤

問題 1 / 5 10.0 点

A教授は、科研費の研究課題に関連する他大学の研究分担者との打合せのため出張した。出張命令の出張期間よりも1日早く用務が完了し、すでに復路分の交通機関の予約を行っていたため、そのまま用務地に留まり、私的もしくは他の用務を行った。

この場合、当該旅費は全て科研費から支出することができるか？

A. できる

B. できない

C. 機関の規程等に抵触しなければ、できる

[選択をリセット](#)

⑥

- ⑤ 問題に回答します。
- ⑥ 「次」ボタンをクリックし、1問ずつ回答していきます。
問題は全部で5問あります。

理解度測定テスト

目次

問題グループ 1 / 1 -

問題 5 / 5 10.0 点

研究費等の不正使用は、様々な要因により発覚している。
 研究費等の不正使用が発覚すると、法人の信用失墜はもちろんのこと、科学研究費補助金では、応募資格の停止及び補助金等の返還命令を受け、また、法人内では懲戒処分、社会的には刑事事件等として取り扱われ、研究者生命はもとより、家族を含む個人生活が絶たれてしまうことに直結してしまう。
 こうした研究費の不正使用が発覚する要因として最近多くなっている例は次のうちどれか。

- A. 研究関係者からの告発
- B. 取引事業者への税務調査
- C. 内部監査による把握

[選択をリセット](#)

⑦

前 次 保存 終了 **提出**

- ⑦ 問題に回答し終えたら、最後の問題の画面にある「提出」ボタンをクリックします。

※途中で回答をやめて他の作業を行いたい場合は、「保存」または「終了」ボタンを押します。

「保存」ボタンを押すと、その回答が保存されます。

「終了」ボタンを押すと確認画面が出てきますので、「保存」を押し、それまでの回答を保存して終了することができます。後で回答し直すときに、保存した回答途中の内容から続けることができます。ただし、最終的に「提出」ボタンを押さないと採点されませんので、ご注意ください。

テスト/アンケート リセットしてテスト/アンケートトップに戻る

テスト提出警告

❗ テストの場合にはここで提出すると採点されます。
 本当によろしければ **提出** をクリックします。
 もしそうでなければ、**前** をクリックし前の画面に戻ります。

授業名 研究費不正使用防止対策研修
 作成者 システム管理者
 テストタイトル 理解度測定テスト

⑧

提出 前

- ⑧ 提出確認画面へ移動するので、再度「提出」ボタンをクリックします。

テスト/アンケート		リセットしてテスト/アンケートトップに戻る
提出 ⑨		
理解度測定テスト 提出情報 テストが完了しました。確認情報は次の通りです。「テスト/アンケート」ページに戻る場合は「続ける」をクリックします。		
授業名	研究費不正使用防止対策研修	
作成者	システム管理者	
テストタイトル	理解度測定テスト	
残り提出回数	無制限	
提出済み	2015/02/20	
続ける		

⑨ テストが提出されます。最後に「続ける」ボタンを押し、テスト終了です。



必ずテストは最後に「提出」ボタンを押し、提出してください。

4-3. 回答結果の確認

テスト/アンケート		リセットしてテスト/アンケートトップに戻る
テスト		
答える		
解答可能なテストの一覧は以下の通りです。開始する場合は、テストのタイトルをクリックします。		
タイトル ▾	締切日時	
理解度測定テスト	2015/03/27 23:59	
提出済みテスト		
次の提出されたテストを確認することができます。テスト問題を確認する場合はテストのタイトルをクリックします (利用可能であれば、解答や教員のフィードバックも表示されます)。		
表示	すべての提出物・得点を表示 ▾	
タイトル ▾	フィードバック日	点
理解度測定テスト	今すぐ	30
		時間
		利用不可
		提出済み
		2015/02/16 15:55
		記録済み
		記録済み

⑩ テストの回答結果は、提出済みテストに表示されます。得点が真ん中に表示されます。
(各 10 点で 50 点満点)

回答の詳細を確認したい場合は、タイトルの「理解度測定テスト」をクリックします。

⑪ 問題 2 / 5 0.0 / 10.0 点

日教授から、「若手研究者の育成は重要。よって、私の科研費で生活費に困っているポストドクを雇いたい。とは言え、やらせる仕事は特にないで、他の教授がやっている別の科研費の仕事をしてもらいたいが構わないだろう。」と相談があった。実行したら問題か？

長が認めれば問題ない
 研究者だけが問題
 研究者のみならず所属研究機関としても問題

フィードバック: 科研費から、研究代表者及び研究分担者以外の、例えばポストドクなど研究に協力する者を雇用するために必要となる経費を支出することはできませんが、これは、あくまで当該科研費の研究遂行に必要とされる経費ということで支出することができるのであり、同じ科研費でも、他の研究者が行っている研究課題の研究遂行のために自分の科研費を使用することはできません。本問の場合は、あくまで極端な事例として示すための内容としていますが、このような使用を認めた場合には研究機関としても責任が問われることとなります。

⑪ 各問題の得点は右上に表示されます。

また、各問題の解説が問題の下段に表示されます（上記画面の点線囲み部分）。

締め切りまで何度でも回答（提出）ができ、最終の回答（提出）が各自の理解度測定テストの実施結果となります。

理解度測定テストの合格水準は 5 問全問正解（50 点満点）です。

成績簿 ⑫

リセットして成績簿トップに戻る

の成績レポート

成績 まだ利用可能ではありません

項目	タイトル	締切日時	成績*	コメント
	理解度測定テスト	2015/03/27	30/50	ソース: テスト/ アンケート

凡例:
*括弧内の成績は成績計算には含められません。

⑫ 「成績簿」でも各自の理解度測定テストの成績を確認することができます。